

# 県民の生命を守る避難計画がない中での 川内原発再稼働に反対する緊急署名

鹿児島県知事  
伊藤祐一郎 様

2011年3月11日の東北地方太平洋沖地震によって引き起こされた、福島第一原発の爆発事故。まる3年たった今もなお、14万人もの人々が故郷を追われ避難生活を余儀なくされています。

そのような中で、川内原発が、全国で最初に再稼働されようとしています。30キロ圏内は避難計画の策定が義務付けられていますが、まったくずさんなものです。特に、病院や福祉施設の患者・入所者をはじめとする要援護者については、手がついていません。

福島県双葉町では置き去りにされた50人が避難中や避難後に死亡しました。「避難計画は、再稼働の要件ではない」と言い放ち、要援護者の避難計画策定の見通しが全く立たない中で、再稼働の同意に踏み切ろうという知事は、「人命軽視」としか言いようがありません。

風に運ばれる放射能が30キロ圏内で止まることはありません。福島県飯館村は50キロの距離にありますが全村避難が継続しています。偏西風を考慮すると、県都鹿児島市をはじめ県本土全域が壊滅します。

鹿児島県民は、いったいどこへ逃げればいいのでしょうか。

県民の生命を守る避難計画が確立していない中で、川内原発の再稼働には断固反対します。

名 前	住 所

\*この署名は、意志表示できる未成年も可能です。放射能被害は年齢に関係がありません。

署名集約先：ストップ再稼働！3.11鹿児島集会実行委員会  
〒892-0873 鹿児島市下田町292-1 TEL 099-248-5455  
署名の締め切り 2014年6月10日 上記まで郵送でお送り下さい。